

住民参画による政策形成と 政策評価手法の提案

-シビックサービスデザイン-

自治体名：中野区 政策の見える化

Code for 中野 × 子育て環境向上委員会@中野

プロジェクトの目的

- ① オープンデータに関するリテラシーの向上。
- ② 中野区の政策をわかりやすく区民に伝える。
- ③ 区民目線での政策評価・改善の仕組みの提案。

① オープンデータに関するリテラシーの向上。

オープンデータ勉強会の実施

NASとCode for 中野の共同開催

区民と行政のためのオープンデータ活用

第一回 オープンデータへの期待と現在

第二回 オープンデータのフォーマット

第三回 オープンデータの可視化とその手段



② 中野区の政策をわかりやすく区民に伝える。

区政を伝える上での課題 中野区庁内のヒアリング

- 正確に伝えるために内容が多くなってしまふ
- 管轄ごとに担当が別れるため情報が分断されてしまうことがある
- 区民に対して平等にニーズを聞くのが難しい
- 計画は10年などの長期に渡るため、過渡期の課題に対して区民に理解を求めにくい
- 専門用語や法律用語が多く、難しい内容になってしまいがち
- 区民に対してリーチをする手段（メディア）が限られている

など

② 中野区の政策をわかりやすく区民に伝える。



ストーリーボードを作成して漫画化

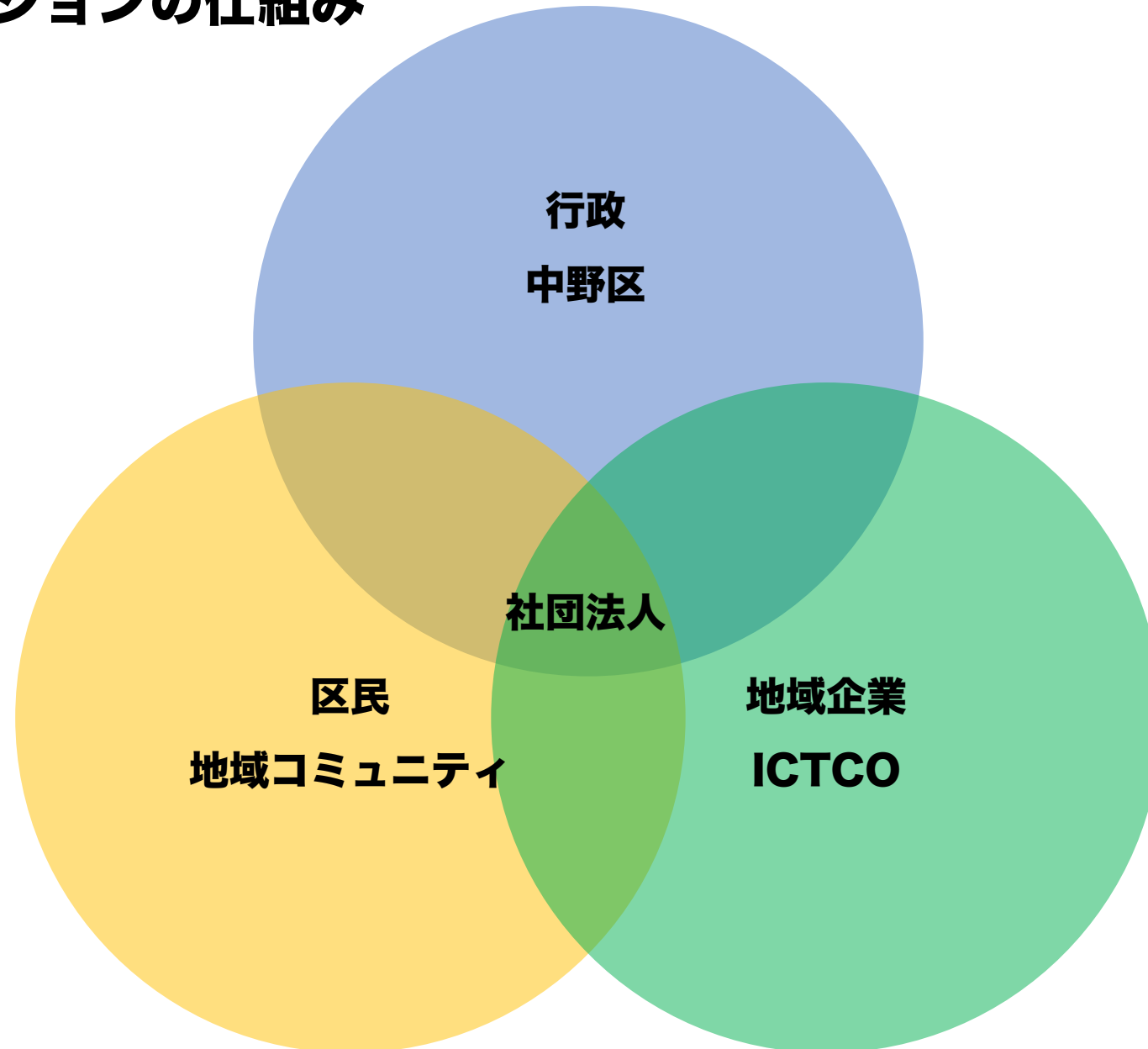
② 中野区の政策をわかりやすく区民に伝える。

子育て環境向上委員会@中野に協力をして頂き、区政を漫画で伝える内容のプロトタイプの評価をしてもらった。

- ・ 子育て中のお母さんは忙しく、ホームページを見る時間がないので、わかりやすくてよい
- ・ 漫画の内容に対する共感があり、スマホを通じてシェアされやすいのでは
- ・ 区の政策を伝えるサイトはテキストやリンクでの遷移が多くわかりにくいのでまとまっているサイトがいい
- ・ 区政のそれまでの経緯（文脈）がわかりにくい

現在、ウェブサイト公開に向けて内容を校正中

オープンイノベーションの仕組み



社団法人の設立と活動について

区政の住民評価(UX調査)を実施するための団体を2019年3月に設立。2019年夏に中野区で策定される保育の質ガイドラインに合わせて住民評価を中野区に提出を行うためワークなどを実施中。

2019年のスケジュール

2018年10月-2019年1月NAS × Code for 中野 共同開催 オープンデータ勉強会

2019年3月 社団法人設立

2019年3月 ウェブ公開（公開時は子育て系の施策）

2019年3月以降 シニア系の政策調査開始

2019年6月 シニア系のページ公開

2019年6月 ウェブアンケート実施予定

2019年8月 子育て政策アイデアソン